サン・テティエンヌ SAINT-ETIENNE

「歴史とアートの町」に認定されたサン・テティエンヌは、デザインへの趣向など近代的なカラーを持ちながらも、保護された自然に囲まれた地方にあり、訪れる人を惹きつける魅力をいくつも兼ね備えた町である。

2010 年より創造都市ネットワークのメンバーとして、フランスでは唯一、ヨーロッパでは二番目の UNESCO デザイン都市として認定されているこの町は、時代が要請する変化の軌跡を着実に歩んできた。創造性、デザイン力、団結力ーーーそれらが緑豊かな都市環境の中でサン・テティエンヌを突き動かす基本コンセプトとなっている。

サン・テティエンヌ国際ビエンナーレはすべての人に開かれた前衛的な一大芸術イベントで、デザインクリエーションのショーウィンドーである一方で、ライブでデザインを追求する実験場ともなっている。

さらに、常に変化の只中にあるこの町では大規模な文化イベント、スポーツイベント、フェスティバルなどが年間を通じて開催されている。

サン・テティエンヌおよび周辺の見どころ:ラ・シテ・デュ・デザイン、フィルミニにあるル・コルビュジエの建築物(ヨーロッパでもユニークな建築遺産)、近代美術館、芸術産業美術館、鉱山博物館、「ショドロン(鍋)」ことスタッド・ジェフロワ・ギシャール(サッカースタジアム)など。さらに、シャルトルーズ山地の大自然内にある「フランスで最も美しい村」に認定されたサント・クロワ・アン・ジャレーズ、ロワール峡谷、ピラ地方国立公園

主要な史跡・文化施設

ラ・シテ・デュ・デザイン La Cité du Design
www.citedudesign.com
2007 年に旧国立兵器工場の跡地に完成した未来型デザイン都市。クリエイティブ分野における技術革新・研究における先駆け的な存在。フィン・ゲイペルとジュリア・アンディによる建築設計事務所 LIN(於・ベルリン)が設計を担当。総面積 3 万 3000 平米にもなるシテ・デュ・デザインは 3 つの建物からなっており、敷地内からはサン・テティエンヌの市街地、丘、全長 32mの天文台の塔など美しいパノラマが見渡せる。プラティーヌ Platine と呼ばれる現代的な建物にはセミナールームやカンファレンスルーム、視聴覚ホールが入り、企画展やメディア関連イベントを開催している。レストランや図書館、アトリエも併設、一般の人が気軽に利用できるオープンスペースとして人気を集めている。
ラ・シテ・デュ・デザインはこの地方のユニークな花形イベント の一つ、サン・テティエンヌ国際デザインビエンナーレを開催している。次回の開催は 2015 年。
www.citedudesign.com
予約 : +33 (0)4 77 49 74 70

ル・コルビュジエ建築 -フィルミニ＝ヴェール Patrimoine Le Corbusier à Firminy-vert
www.sitelecorbusier.com
建築家ル・コルビュジエによるヨーロッパ最大の複合建築の一部。3 分野の人間的行動(文化的生活と余暇、スポーツ、信仰)が融合し共存している生活空間。フィルミニにあるル・コルビュジエ作品は文化会館、ユニテ・ダビタシオン、競技場、サン-ピエール教会の 4 つであるが、これらはヨーロッパにあるル・コルビュジエ作品の中でも最大規模のもの。国内外に存在する 21 の主なル・コルビュジエ作品(チャンディーガル(インド)、東京国立西洋美術館(日本)、ユニテ・ダビタシオン(ベルリン)、マルセイユのシテ・ダビタシオンなど)の中でも最重要な建築群として知られる。フィルミニのル・コルビュジエ建築群はいずれも自由に見学可能、年間通じてガイド付見学も実施。ブティック、現代アートの企画展や文化イベント開催用ホールを併設しており、定期的に講演会やコンサート、ファッションショー、スペクタクルが開かれている。

近代美術館 Le Musée d'Art Moderne
www.mam-st-etienne.fr
モネ、マニエリ、ピカソ、ブローネル、レジェなど 20 世紀のアート作品を中心に総 20000 点の優れた近代・現代アートコレクションを所蔵する、国内でも有数の近代美術館。膨大なコレクション数のため、国内外の主要な美術館に企画展のために貸出されている作品も多い。何度も訪れることで豊富なコレクションを全面的に網羅することができる。

予約: +33(0)4 77 79 52 52

産業芸術美術館 usée d'Art et d'Industrie
建築家ジャン＝ミシェル・ウィルモットの手で改修、拡張された当美術館は、芸術、歴史、技術、科学が交差する場所であり、と同時に現代のクリエーションにも開かれたサイトとなっている。サン・テティエンヌの高い技術力を代表する三種の大規模コレクション――武器、リボン（世界一の充実度）、自転車――を通じてデザインの根源に迫る。
予約 : 33 +(0)4 77 49 73 00

2014-2016 年の主要なイベント

- エコー**« Echo(s))) »:** 2013 年 9 月 13 日～12 月 29 日。リヨン現代アートビエンナーレに共鳴するイベント。サン・テティエンヌ都市圏にある多数の芸術・文化関連施設（サン・テティエンヌ近代美術館、フィルミニにあるル・コルビュジエの教会、サン・シャモンにあるノヴァシエリ・パーク）で、リヨンのビエンナーレに関連した展覧会を開催する。

- 第 9 回サン・テティエンヌ国際デザインビエンナーレ：**2015** 年。展覧会、イベント、カンファレンスを組み合わせたデザイン分野最大のイベント。
http://www.biennale-design.com

- 2016 年 UEFA（欧州サッカー連盟）欧州選手権：伝説のスタジアム、スタッド・ジェフロワ・ギシャールがサッカー欧州選手権の舞台となる。この一大イベントを迎えるため、スタジアムは「ショドロン（鍋）」の熱くたぎるスピリットは守りつつも全面的に改修された。2014 年にはスタジアムの近くにフランス初のサッカーをテーマにした ASEE*博物館もオープン。「レ・ヴェール（サン・テティエンヌのチームの愛称）」の応援にますます熱が入ることだろう。*ASEE／Association sportive de Saint-Etienne：サン・テティエンヌ・スポーツ協会
http://www.geoffroyguichard2016.com/

郷土の名産品

◆チョコレート店ヴェイス Weiss
8 rue du Général Foy 42000 Saint-Etienne - www.chocolat-weiss.fr
◆チョコレート店ショコラ・デ・プランス Chocolat des Princes
23 Rue de la République 42000 Saint Etienne www.chocolatdesprinces.fr
◆ショコラ・クロワ Chocolat Coulois
12 rue de la République Saint-Etienne
◆パティスリー・モンクディオル Pâtisserie Montcoudiol
28 rue des Martyrs de Vingré – Saint-Etienne

ショッピング

サン・テティエンヌの中心部にはフランチャイズの店が集まっているが、流行最先端の店、クリエーターの店、デザイン関係の卸売店も数多くあり、万人が楽しめる。

サン・テティエンヌ観光局のショップ

16 avenue de la Libération 42000 Saint-Etienne.

デザイングッズや土産品などを各種取り揃えている（絵葉書、万年筆、マグネット、特産品など）。

ラ・シテ・デュ・デザインのショップ

ラ・シテ・デュ・デザインにある「ラ・プラティーヌ」館内にあり、デザイン関連の書籍のほか、施設の協力パートナーとなっているサン・テティエンヌの店の遊び心溢れるオブジェが売られている。

市中心部の店はデザインの町としての活力が漲っており、プレゼント、家具、スーベニアグッズ、デザイン性の高いインテリア用品などを簡単に見つけることができる: ア・コンタリオ A Contrario、カドー・マエストロ Cadeau Maestro, ジェ・ドゥ

ー・ザムール J'ai 2 amours、エポック・エピック Epoc Epic、カルテル Kartell、マ・ブティック Ma Boutic、ホーム・スイート・ホーム Home sweet home、オ・デザイン O design、リトル・デザイン Little Design など。

また、市は 2003 年よりデザイン店舗コンテストを開催し、デザイナーのアドバイスを取り入れて店のインテリアや商品コンセプトを整えている店を表彰している。

街角のアトリエ――アトリエ・デュ・コワン L'atelier du coin : 共同運営のギャラリー。アクセサリー、工芸品、アート作品、革製品など地元のクリエーターたちの作品を多数取り揃えている。

11 Rue Roger Salengro à Saint-Etienne

アクティヴィティ

サン・テティエンヌには「芸術と歴史の町」の魅力を紹介するガイド付き観光ツアーが揃っている。また、「創造性溢れるデザインの町、サン・テティエンヌ」と「進行中のデザインと建築」という二つのテーマに従って町とデザインを発見する新しい散策ツアーも開催している。
新しい船「グランジャン」号に乗ってロワール峡谷をめぐるクルージングやランチ付きクルージングもお勧め。自然保護区に指定されたロワール峡谷の豊かな自然を満喫できる。
http://www.croisieres-gorges-loire.fr/

レストラン

サン・テティエンヌには質の高い料理を出す名店が揃っており、手頃な価格でありとあらゆる味が楽しめる(伝統料理、世界各地の料理、ガストロノミー)。観光局のサイトには当局のパートナーとなっているレストランのリストが掲載されている。
http://saint-etiennetourisme.com/fr/restaurants-bars/

観光局レジャー観光課(個人、グループ対象)では、ニーズに応じたアドバイスや、価格の要望を考慮した観光プランの提案を行っている。

宿泊施設

観光局のサイトには当局のパートナーとなっている宿泊施設(ホテル、レジデンスホテル、ペンション、民宿など)のリストが掲載されている。
http://saint-etiennetourisme.com/fr/hebergements/

サン・テティエンヌ都市圏は「ホテルD」のコンセプトと取り組みを考案し、2008 年の国際デザインビエンナーレにて発表した。これは、従来のホテルの在り方を見直し、デザインを通じて地元の既存宿泊施設の価値向上を図るためのものである。極めて高いデザイン性を追求することで、宿泊客が滞在期間を延長するきっかけともなる。

観光局レジャー観光課(個人、グループ対象)では、ニーズに応じたアドバイスや、価格の要望を考慮した観光プランの提案を行っている。

近郊のみどころ

◆ピラ地域自然公園 Le Parc naturel régional du Pilat
サン・テティエンヌ近郊に広がるなだらかな山脈地帯(自然保護地区)にはトレッキングコースが整備されており、さまざまな山岳スポーツを楽しむことができる。実施しているオリエンテーションコースや時間については Tel : 04 77 20 20 81
www.saintecroixenjarez.com

◆サント・クロワ・アン・ジャレの旧修道院 L'ancienne Chartreuse de Sainte-Croix-en-Jarez
ピラ地域自然公園の中にあり、フランスの最も美しい村のひとつに登録されているサント・クロワ・アン・ジャレには、13 世紀に建設されたカルトゥジオ会修道院が残っており、そこに人々が住み着いて作り上げた一つの共同体を見ることができる。

◆ロワール峡谷 Les Gorges de la Loire
約 4000ha にわたって広がるロワール峡谷には、美しい自然景観と豊かな生態系が残り、さまざまな動植物が生息する。伝説にもなっている城や中世の村の散策もお勧め。特に、今も石畳の小さな通りや古い民家が残るサン・ヴィクトール・シュル・ロワール村は典型的な中世の村として有名。http://www.croisieres-gorges-loire.fr/

シャルル・ド・ゴール空港からのアクセス

鉄道で来る場合
パリから 2 時間 45 分。毎日直行便の運航あり（往復 4 便）

飛行機で来る場合

国際空港 2 カ所:
リヨン・サン・テグジュペリ国際空港／サン・テティエンヌまで 1 時間（ヨーロッパ 47 カ国 112 都市に直行便を運行）
サン・テティエンヌ・アンドレジュー・ブテオン空港／市中心部まで 20 分

お問い合わせ

サン・テティエンヌ観光局 **OFFICE DU TOURISME DE SAINT ETIENNE METROPOLE**

個人向けレジャー観光プロモーション担当
Marion RICHEZ
04 77 49 39 05
m.richez@saint-etiennetourisme.com

団体担当
Christophe ROY et Frédérique ARCOS
04 77 49 39 08 / 04 77 49 39 15
06 32 19 89 38
groupes@saint-etiennetourisme.com

プレス担当
Anne-France DECROIX
04 77 49 39 19 / 06 08 13 40 51
af.decroix@sant-etiennetourisme.com